

## 質問書に対する回答

(工事名) 長野自動車道 筑北スマート IC 工事

番号	質問箇所	質問事項	回 答
1	特記仕様書 23-17 撤去工	撤去する防護柵、立入防止柵は有価物（スクラップ）として処分すると考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
2	付帯工図面 65/81 切土補強土工(1)	付帯工図面 65/81 に記載の材料表のうち、埋戻しコンクリートが 93.71m <sup>3</sup> と記載されています。 一方、付帯工図面 67/81 の埋戻しコンクリート詳細図の材料表では、10m 当りで記載されています。 付帯工図面 65/81 に記載の材料表の埋戻しコンクリートの単位は m <sup>3</sup> と m どちらが正でしょうか。確認をお願いします。	付帯工図面 65/81 切土補強土工 (1) の材料表に示す埋戻しコンクリート工の名称および単位に誤りがありました。正しくは、名称については「埋戻しコンクリート」、単位については「m」となります。 なお、上記については交付図書を訂正致します。
3	参考図 1/9 仮設防護柵詳細図	仮設防護柵詳細図(参考図 1/9)の数量表記載の土砂防止柵は、土砂等防止柵（切土のり面用）と考えればよろしいでしょうか。その場合、土砂防止柵材料表の記載がありますが、こちらは土砂等崩落防止柵の材料表と考えればよろしいでしょうか。	参考図 1/9 仮設防護柵詳細図の数量表記載の土砂防止柵は、土砂等防止柵（切土のり面用）を示します。 なお、参考図 1/9 仮設防護柵詳細図に当該工事に含まれない土砂防止柵の材料表が記載されていたため、材料表を削除致します。 なお、上記については交付図書を訂正致します。
4	参考図 2/9 落石防護柵詳細図	落石防護柵の撤去で発生する H 鋼や基礎ブロックは、発生材として搬出すると考えればよろしいでしょうか。それとも、取壊し処分と考えればよろしいでしょうか。	特記仕様書 23-19 に示すとおりです。

5	附帯工図面 30/81 用排水工詳細図(1)	切土部路肩集水ます Dc-0.80-0.80-1.00 の詳細図が記載されてありますが、平面図などからその設置位置と数量が判別できませんので、御教示ください。	附帯工図面 30/81 用排水工詳細図(1)に当該工事に含まれない用排水工の詳細図 (Dc-S-0.80-0.80-1.00)が記載されていたため、削除致します。なお、上記については交付図書を訂正致します。
6	附帯工図面 30/81 用排水工詳細図(1)	足掛金具詳細図が記載されてありますが、寸法表示が不整合と思われます。用排水工詳細図(2)に記載された足掛金具詳細図の寸法を正として読み替えてよろしいか、御教示ください。	附帯工図面 30/81 用排水工詳細図(1)の足掛金物詳細図の寸法表記に誤りがありました。正しくは、用排水工詳細図(2)に記載された足掛金具詳細図の寸法と同一となります。なお、上記については交付図書を訂正致します。
7	附帯工図面 57/81 軽量盛土Ⅱ (5)	材料表に示される壁面保護工 軽量残存型枠の数量は、E P S設置延長が32mであることから、34枚ではなく32枚ではないかと考えられますので、御教示ください。	附帯工図面 57/81 軽量残存型枠の数量に誤りがありました。正しくは32枚となります。なお、上記については交付図書を訂正致します。
8	特記仕様書 14頁 18-1 再生資材の使用 (3月10日付訂正公告)	訂正公告では再生資材の使用に関して、(1)の表において再生クラッシャーランを使用する単価項目に5-(2)用・排水管が追加されましたが、P(Po-B)・ΦD(Sd-B)での使用部位(基礎材Bもしくは裏込め材P)について、御教示ください。	共通仕様書5-4-1(5)に示すとおりです。